

令和 7 年 6 月 9 日現在

⑫活動実績					
活動期間	２００５年～現在				
地域	東北地方、関東地方、北陸地方、中部地方、中国地方、四国地方、九州地方				
対策の種類 ※該当に✓を記入	☒ 捕獲手法 ☒ 侵入防止技術 ☒ 周辺環境整備 ☒ 地域合意形成 ☒ データに基づく計画立案 ☒ 野生動物管理（生息調査含む） ☒ ICT機器の活用（捕獲通知等） ☐ 処理（焼却・減容化） ☐ その他（ ）				
対象獣種 ※該当に✓を記入	☒ シカ ☒ イノシシ ☒ サル ☒ クマ（ツキノワグマ・ヒグマ） ☐ ハクビシン ☐ アライグマ ☐ アナグマ ☐ カラス ☐ カモ ☐ ヒヨドリ ☐ スズメ ☐ ムクドリ ☐ その他鳥獣（ ）				
活動の内容	行政向け対応として、特定計画の策定・改訂や捕獲計画に関わる助言、研修会等において鳥獣の適正な管理と効果的な捕獲や被害防除対策に係る知識・技術の普及、施策の事業化に向けた助言、市街地出没の対応指導などを行っている。また、行政の委託業務によって生息状況や被害状況のモニタリングを実施し、科学的なデータに基づいた対策の提案を行っている。 地域住民向け対応として、研修会等において住民が主体的に対策に取り組むための意識の醸成、現状把握のための集落環境点検指導、環境整備の指導、追い払いや防護柵の指導、被害軽減に効果的な捕獲の指導などを行っている。また、対策についての地域の合意形成を図るために研修会等でファシリテーションを行っている。対策の実務についてはICT機器に積極的に取り組み、必要に応じて導入のアドバイスを行っている。				